

## 平成31年度 土木建築部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

区分	31年度当初要求額	30年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	63,945,206	86,950,874	△ 23,005,668	△26.5%

### ○ 事業体系（プラン2015体系図）

#### 1 安心 –健やかで心豊かに暮らせる安心の大分県–

##### (1) 一人ひとりの子どもが健やかに生まれ育つ社会づくりの推進～子育て満足度日本一の実現～

###### ①次代を担う子どもを社会全体で支える環境の整備

└─ 子育て・高齢者世帯住環境整備事業 61,981

##### (4) 恵まれた環境の未来への継承～おおいたうつくし作戦の推進～

###### ①循環を基調とする地域社会の構築

└─ 生活排水処理施設整備推進事業 375,381

##### (7) 地域社会の再構築

###### ①ネットワーク・コミュニティの構築

└─ (単) 身近な道改善事業 400,000

##### (9) 安全・安心な県土づくりと危機管理体制の充実

###### ①県民の命と暮らしを守る社会資本整備と老朽化対策の推進

└─ (公) 治水ダム建設事業	3,601,038
└─ (公) 広域河川改修事業	4,350,051
└─ (公) 河川災害関連事業	548,342
└─ (単) 河川海岸改良事業	647,000
└─ (単) 緊急河床掘削事業	450,000
└─ (公) 通常砂防事業	302,279
└─ (単) 砂防改修事業	237,000
└─ (単) 急傾斜地崩壊対策事業	630,000
└─ (公) 砂防事業調査費	2,001,000
└─ (公) 道路防災事業	987,757
└─ (公) 道路施設補修事業	3,958,000
└─ (公) 国直轄海岸事業負担金	187,000
└─ 土砂災害情報提供強化事業	25,103
└─ 公共水域等適正管理推進事業	123,000
└─ 住宅耐震化総合支援事業	80,443

#### 2 活力 –いきいきと働き地域が輝く活力あふれる大分県–

##### (2) 多様な仕事を創出する産業の振興と人材の確保

###### ①産業人材の確保・育成とワーク・ライフ・バランスの推進

└─ 建設産業構造改善・人材育成支援事業 34,101

##### (4) 人を呼び込み地域が輝くツーリズムの推進

###### ①おんせん県おおいたの地域磨きと観光産業の振興

└─ おもてなしの観光道路等環境整備事業 65,000

(7) 活力みなぎる地域づくりの推進

①地域の元気の創造

└─ 新 津久見復興街なか・にぎやかプロジェクト事業 750

②特徴ある地域づくり

└─ 新 地域との連携による宮川再生・活性化事業 2,000

3 発展 一人を育み基盤を整え発展する大分県

(3) スポーツの振興

①県民スポーツの推進

└─ 県営都市公園施設整備事業 481,786

(4) 「まち・ひと・しごと」を支える交通ネットワークの充実

①広域交通ネットワークの整備推進

└─ (公) 道路改良事業 11,548,584

└─ (公) 国直轄道路事業負担金 920,000

②まちの魅力を高める交通ネットワークの構築

└─ (公) 交通安全事業 1,599,000

└─ (単) 道路改良事業 2,852,000

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成31年度 土木建築部当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a17000@pref.oita.lg.jp (土木建築部土木建築企画課)

## 平成31年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：土木建築部）

（単位：千円）

事業名	平成31年度 当初要求額 〔平成30年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 (単) 身近な道改善事業	400,000 (800,000)	住民の生活に密着した道路の利便性・安全性を低コストかつ短期間で向上させるため、路肩の拡幅や簡易歩道整備等の小規模な改良や通学路安全対策を実施する。	道路保全課
2 (公) 治水ダム建設事業	3,601,038 (3,462,500)	台風や豪雨などによる洪水被害を未然に防止し、竹田市街地の安全性を向上させるため、玉来ダムを整備する。 ・ダム本体工事、管理用道路工事 等	河川課
3 (公) 広域河川改修事業	4,350,051 (3,721,872)	河川の流下能力を確保するため、昨年の九州北部豪雨や台風第18号により被災した大肥川や津久見川等において堤防のかさ上げなどの改修事業を実施する。	河川課
4 (公) 河川災害関連事業	548,342 (674,337)	災害の再発を防止するため、被災した河川の改良復旧等を行う。	河川課
5 (単) 緊急河床掘削事業	450,000 (450,000)	河川周辺住民の安全を確保するため、浸水被害の発生した箇所などの河床掘削を実施する。	河川課
6 (公) 通常砂防事業	302,279 (673,933)	土砂災害から住民の生命や財産を保全するため、土石流等のおそれのある箇所について、砂防えん堤等の整備や流木対策を実施する。	砂防課
7 (単) 急傾斜地崩壊対策事業	630,000 (630,000)	豪雨によるがけ崩れ等から住民の生命や財産を保全するため、国庫補助事業の対象とならない急傾斜地の擁壁工や法面対策工を実施するとともに、市町村実施事業に対し助成する。	砂防課
8 (公) 砂防事業調査費	2,001,000 (2,001,000)	土砂災害に対する警戒避難体制の整備を図るため、土砂災害警戒区域等の指定に向けた基礎調査を完了させる。	砂防課
9 (公) 道路防災事業	987,757 (1,033,936)	災害に強い道路ネットワークを構築するため、防災拠点等を結ぶ啓開ルートや孤立集落対策区間における道路法面の崩壊・落石対策を重点的に実施する。	道路保全課
10 (公) 道路施設補修事業	3,958,000 (7,417,372)	交通の安全の確保を図るため、定期点検により早期対策が必要とされた橋梁、トンネル等の補修や緊急輸送道路上にある橋梁の耐震化を計画的に実施する。	道路保全課
11 土砂災害情報提供強化事業	25,103 (13,056)	土砂災害警戒区域等に指定された地区について、速やかに地域住民への周知を図るため、市町村が行う土砂災害ハザードマップの作成委託に係る経費に対し助成する。	砂防課

## 平成31年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：土木建築部）

（単位：千円）

事業名	平成31年度 当初要求額 〔平成30年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
12 公共水域等適正管理推進事業	123,000 (2,920)	河川や港湾内の安全の確保を図るため、関係機関と調整を図りながら、管理や防災面で支障となる放置艇の解消に向けた施設整備等を行う。	港湾課 河川課
13 建設産業構造改善・人材育成支援事業	34,101 (23,056)	建設産業における人材確保や生産性向上を図るため、機器の導入や情報発信等の経費に対し助成する。 【新】建設産業の若手人材を確保・育成するため、若手就業者の資格取得の支援や建設労働者のUターンを促進する。	土木建築企画課
14 おもてなしの観光道路等環境整備事業	65,000 (135,000)	ラグビーワールドカップの開催に備え、来県する観光客等へ安全かつ快適な道路環境を提供するため、観光地等を結ぶ主要路線の環境整備を行う。	道路保全課
15 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">地</span> 津久見復興街なか・にぎやかプロジェクト事業	750 (0)	平成29年の台風第18号による大規模な河川の氾濫により浸水被害を受けた津久見市中心部の復興のため、河川改修により移転が必要な世帯の市内移住のサポートや地域のにぎわいづくりに資する取組を支援する。	河川課
16 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">地</span> 地域との連携による宮川再生・活性化事業	2,000 (0)	由布市湯布院町の田園地帯を流れる宮川の水環境の再生及び湯布院観光の活性化を図るため、地域住民と連携し、大量繁茂している外来水草（オオセキショウモ）の駆除を実施する。	河川課
17 県営都市公園施設整備事業	481,786 (1,211,210)	ラグビーワールドカップ大分開催に向け、大分スポーツ公園内総合競技場の設備改修等を行う。	公園・生活排水課
18 (公) 道路改良事業	11,548,584 (16,611,394)	高速道路を補完し循環型高速交通ネットワークの形成を図るため、中津日田道路を整備するとともに、その他県道の線形不良・幅員狭小箇所などの道路改良を実施する。	道路建設課
19 (公) 交通安全事業	1,599,000 (2,535,511)	歩行者や高齢者が安心して歩行できる道路空間整備や災害に強い道路機能を確保するため、歩道の設置や無電柱化を行う。	道路保全課
20 (単) 道路改良事業	2,852,000 (4,075,080)	生活の安全・安心を高めるため、集落から病院へのアクセス、通学・買い物等の利便性の向上等につながる道路を整備する。	道路保全課

※ 新 は「新規事業」、地 は「地域課題対応枠事業」

## 平成31年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：土木建築部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	30年度 当初予算額
1 建設政策課	社会インフラ災害情報収集力強化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29～30年度の2か年事業として実施</li> <li>・所期の目的を達成したため廃止</li> </ul>	9,061
2 河川課	筑後川水系水環境改善事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28～30年度の3か年事業として実施</li> <li>・所期の目的を達成したため廃止</li> </ul>	41,000
3 河川課	洪水時避難行動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28～30年度の3か年事業として実施</li> <li>・所期の目的を達成したため廃止</li> </ul>	279,500
4 都市・まちづくり推進課	大分都市圏交通戦略推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27～30年度の4か年事業として実施</li> <li>・所期の目的を達成したため廃止</li> </ul>	7,800